



## 平成18年度 年次大会開催

10月26日 KKR HOTEL OSAKA



開会の挨拶をされる三好治雄理事長

財大阪府危険物安全協会では、危険物の災害防止に向け、府下の防災関係者が一同に会し、いっそうの連携と危険物災害の撲滅を目指して10月26日(木)、KKR HOTEL OSAKA(大阪市中央区)において年次大会を開催しました。

当日は、特別来賓をはじめ、府下各消防本部消防長、各協会会長、事務局長等約170名の出席のもと行なわれました。

大会は、三好治雄理事長の開会の挨拶で始まり、來

## 地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか?

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れれば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。

各種燃料油販売/危険物施設工事/危険物施設法定点検/危険物貯蔵所等中和洗浄工事/廃油スラッジ等処分

第635号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会  
編集発行人 三好治雄大阪市西区新町1丁目5番7号  
四ツ橋ビル  
TEL 06(6531)9717・5910  
定価 1部 60円

賓の大阪府総務部危機管理室参事西尾賢治様より知事祝辞、大阪府下消防長会会長森口清太郎様、財全国危険物安全協会業務課長坪一光様よりそれぞれ祝辞をいただきました。

次に松井良弘専務理事より、平成17年度事業結果並びに平成18年度事業概要(中間報告・今後の展望等)の報告が行なわれ大会の第一部を終了しました。

引き続き第2部の懇談会へと移行し、和やかな雰囲気の中、18時すぎに閉会となり年次大会を滞りなく終了しました。

## 平成18年度第4期 危険物取扱者

## 保安講習について

## 保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等(危険物を貯蔵したり取扱っている施設)で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者は定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内(ただし、免状を取得した日、又は前回講習会を受講した日から3年以内)となっています。(規則第58条の14)

## 受講申請について

保安講習受講申請は原則として郵送受付で行なって

OIL &amp; MAINTENANCE

 山田石油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号

Tel. 0729-62-4777

Fax. 0729-62-4778

<http://www.ymd-o.co.jp>

おります。

受講手数料(4,700円)は郵便払込で、また、今年度より、申請書の書式が変更となっていますので、旧年度の申請書は使用できませんのでご注意ください。

受講申請書の送付は下記期間内にお願いします。

なお、平成18年度保安講習受講申請書(開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便払込用紙・申請書)は府下各消防本部及び消防署予防課で配布しています。

#### <4期>

郵送受付	平成19年1月26日(金)～2月1日(木)消印分
持込受付	平成19年1月29日(月)～1月30日(火)

注 3期分につきましては郵送及び持込の受付はすでに終了しましたが、定員に達しなかった講習会場に限りまして、追加受付をいたします。当協会に電話(保安講習専用:06-6538-1935)で希望会場の空席を確認の上申請してください。

### 平成18年度 保安講習会予定表

平成18年12月4日～平成19年2月21日

#### ◇一般の部

期別	回	実施日	曜日	講習会場	開始時間
3 期	54	12月4日	月	吹田メイシアター	13:30
	55	12月6日	水	大阪府商工会館	13:30
4 期	56	2月6日	火	大阪府商工会館	13:30
	57	2月9日	金	東大阪市民会館	13:30
	58	2月13日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
	59	2月14日	水	*サンスクエア堺	13:30
	60	2月16日	金	*サンスクエア堺	13:30
	61	2月19日	月	大阪府商工会館	13:30
	62	2月21日	水	東大阪市民会館	13:30

注 1 各会場とも駐車場は使用できません。  
ただし、会場欄中\*印は有料駐車場があります。  
2 講習時間は3時間です。

### 第5回危険物取扱者試験 大阪商大で 平成19年2月12日(月・祝)実施

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成18年度第5回危険物取扱者試験を平成19年2月12日(月・祝)東大阪市内の大阪商業大学で次のとおり実施します。

試験日	平成19年2月12日(月・祝) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	大阪商業大学(東大阪市)
願書受付	平成19年1月5日(金)～1月17日(木)必着 (郵送又は持込)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

※試験当日の集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……13時(試験開始13時30分より)

#### (受験資格について)

**甲種** ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。  
② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)  
③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。

**乙種** 受験資格の制限はありません。

**丙種** 受験資格の制限はありません。

## 都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査  
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467(代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 畿市篠浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

危険物設備の安全をトータルにリードする

GIKEN

## 合格への近道！

## 危険物取扱者試験受験準備講習会について

(問) 大阪府危険物安全協会では、平成18年度第5回受験準備講習会を平成19年1月23日(火)から甲種、乙種4類、丙種について府下8会場で実施します。

当講習会では、過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し行なっております。

また、各講師陣も的をしぼった分かりやすい講習を行なっていますので、受講者は毎回高い合格率を修めています。

## 受講申込方法について

この準備講習会の受付につきましては、原則として郵送受付(郵便払込)とインターネットによるEメール(銀行振込)受付等により実施しています。

## (1) 申込期間

- ① 常時受付いたします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付できませんのでお早めにお申込みください。

## (2) 申込方法

## ① 郵送によりお申込みされる場合

- a 受講申込書を消防署等でもらってください。  
受講申込書「危険物取扱者試験 受験準備講習会のご案内」は、大阪府下の各消防本部及び消防署予防課にあります。

なお、ご希望の方には、郵送させていただきますのでお申し出ください。  
(TEL06-6531-9717又はFAX06-6531-1293までご連絡ください。)

受講申込書に必要事項をご記入の上、払込用紙《郵便局専用》を切り離して、受講料及びテキスト送料の合計金額を郵便局窓口(窓口取扱時間午後4時まで)で払込んでください。(その際、手数料が別途必要となります。また、機械による払込みでは受付できませんのでご注意ください。)

ただし、ご希望の講習日(各コースの初日)の1週前までに当協会必着でお願いします。

b 郵便局で払込んだ「郵便振替払込受付証明書(お客様用)」: 準備講習会受講申込書添付用、下部に赤枠マークのついたもの」を受講申込書に貼り付けて、所定の申込用封筒(オレンジ色)で郵送してください。(市販の封筒を使用していただいても結構です。)

c 受講申込書が到着次第、受講券とテキストを送付いたします。

## ② インターネットでお申込みされる場合

当協会ホームページの「危険物取扱者試験受験準備講習案内」欄をご利用ください。

銀行振込は1週間前までにお願いします。

## ◇当協会ホームページのURL

<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830>

## ◇検索して入る方法

- ・ 危険物→財団法人全国危険物安全協会のホームページ→協会案内→各都道府県の危険物安全協会→近畿→当協会ホームページ
- ・ 危険物→財団法人全国危険物安全協会のホー

## ◇第5回危険物取扱者試験 受験準備講習会予定表

種別	講習日	時間	会場	最寄駅
甲種	1月24日(水), 1月26日(金), 1月29日(月)	9時30分～16時	大阪府商工会館	地下鉄 本町駅17号出口よりすぐ
乙種 第4類	1コース 1月23日(火), 1月24日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	2コース 2月1日(木), 2月2日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	3コース 1月25日(木), 1月26日(金)	10時～16時30分	サンスクエア堺	J R阪和線 堺市駅より5分
	4コース 1月29日(月), 1月30日(火)	10時～16時30分	吹田メイシアター	阪急千里線 吹田駅より2分
	土日Aコース 1月27日(土), 1月28日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	地下鉄 大阪港駅4号出口より4分
	土日Bコース 2月3日(土), 2月4日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	
丙種	2月5日(月)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル	地下鉄 四ツ橋駅2号出口よりすぐ

ムページ→(全危協からのお知らせ)合格への近道!→各都道府県実施の危険物取扱者準備講習はこちらです→近畿→大阪府・詳細→当協会ホームページ

### ③ 持込受付される場合

- a ご希望の講習日(各コースの初日)の前日まで当協会(大阪市西区新町1-5-7、四ツ橋ビル8F)で受付いたします。(ただし、土・日及び祝日は受付いたしておりません。)
- b 申込手続は代理の方でも結構です。

### (3) 受講料及びテキスト送料(消費税を含んでいます)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円 送料 500円	18,900円 送料 500円
乙種第4類	12,600円 送料 500円	14,700円 送料 500円
	13,650円 送料 500円	15,750円 送料 500円
丙種	6,300円 送料 500円	7,350円 送料 500円

- 1. 受講料には、テキスト代を含みます。
- 2. 大阪府危険物安全協会加盟協会会員(会員事業所の社員を含む)は会員価格となります。
- 3. 大学、高校及び各種専門学校の学生については学生割引として受講料は会員扱いにいたします。
- 〔学生証のコピーを受講申込書に添付して送付してください。持込受付される場合は、申込時に学生証(コピー可)を提示してください。インターネットで受付される場合は、学校名・学生番号を備考欄に記入してください。〕
- 4. 複数の受講者がある場合のテキスト送料は下記のとおりです。

甲種	2~5人分 600円
乙種4類	6~10人分 800円
丙種	1~6人分 500円

### トピックス

#### 試験結果は葉書で通知!

#### 3科目の得点%も判ります

結果は試験センターから葉書(無料)で通知

毎回、試験を受験された方々には(財)消防試験研究センターより葉書で合否については通知がされていました。従前は合格したか、不合格となつたかだけの通知でしたが、前回の平成18年度第3回(大阪では10月1日実施)の合否通知により「危険物に関する法令」、「基礎物理学及び基礎的な化学」及び「危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法」の各科目の得点(%)も併せて記載されるようになりました。

このことにより、不合格になった方にはどの科目的点数が足らなかったかが判明することになり、再度受験されるときの参考材料となると思われます。

#### 試験センターHP掲載は合格者の受験番号のみ

試験の合格発表日の正午からインターネットで(財)消防試験研究センターのホームページを見れば合格者の受験番号が掲示されています。

試験を受けられた方は、下記HPアドレスをご利用ください。

(財)消防試験研究センターHPアドレス

<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

今のところ、一番早く合否を確かめるにはこのインターネットのホームページを利用するのがよいでしょう。

なお、合格者の受験番号は(財)消防試験研究センター大阪府支部、大阪府総務部危機管理室(大阪府庁別館7階)、府下各消防署(消防本部又は消防署を置かない町村にあっては当該町村役場)でも掲示されます。



Daiwa Lease  
大和ハウスグループ

### ボックス式 危険物貯蔵庫

#### 指定数量未満対応1坪タイプ

外形寸法:W2,150×L1,500×H3,070

(税込本体価格)

¥ 682,500

(価格有効期限:2007年3月31日迄)

■表示価格は本体のみ。別途、運搬設置費等が必要です。

他に指定数量10倍以下対応2坪タイプもございます。

資料請求・お問い合わせは TEL (06) 6942-8020



ダイワリース

簡単に設置可能な少量危険物屋外貯蔵庫です。

#### 特徴

1. 現場施工はクレーンでの据付のみでスピーディ
2. ボックス式で、移設も可能
3. 必要な設備は標準装備済み  
(ベンチレータ、留めマス、鋼板製床等)

大和工商リース株式会社

本社:〒540-0011 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号ピップビル  
ISO9001/ISO14001認証取得

[www.daiwakoso.co.jp](http://www.daiwakoso.co.jp)

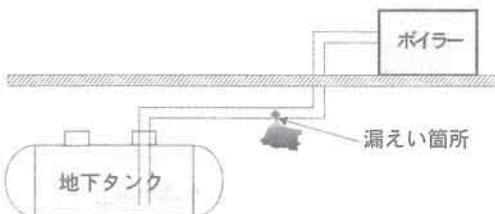
## 危険物施設の事故例

### ■ 地下埋設配管の腐食孔より灯油が漏洩

山形県内の地下タンク貯蔵所とボイラー施設を結ぶ地下埋設配管の腐食孔より灯油が漏洩する事故が発生した。

#### 事故概要

工事業者から消防に、「地下貯蔵タンクの漏れの点検を実施した際、地下貯蔵タンクとボイラー間の配管に異常が見つかった。」との報告があり、直ちに立入検査を実施した。点検時の報告書等を確認した結果、配管については、加圧試験を実施しており送油管と返油管に急激な圧力低下が見られた。そのため、施設の一時停止と原因を特定するよう指示し、後日配管部分の掘削工事を行い調査した結果、埋設配管に多数の腐食孔が確認された。



漏洩事故のあった施設の配置図

#### 事故原因及び分析

本事例の地下埋設配管は、設置から約27年が経過しており、長期使用による腐食劣化が原因で発生した漏えい事故である。埋設配管からの漏えいは、発見が困難な場合があるため、定期点検はもちろんのこと日常点検を確実に行うとともに、在庫量と使用量の管理を

的確に実施する必要がある。

なお、配管を地下に埋設せず、ピット内に設けることで、土壤との接触がなくなり、また目視による点検も容易になることから腐食防止には非常に有効である。

#### 事故対策

- (1) 漏えい検査管の点検や危険物の量の確認等、日常点検の強化
- (2) 定期点検の確実な実施、点検記録の作成及び保存
- (3) 配管をピット内等に設置することにより露出させる

### ■ 工事中のガス溶断火花がダクト内の塗料カスに引火、火災となった事故

大阪府下の一般取扱所において、工業用水配管の取替工事中、溶断作業をしていたところ、火花が下部にあった塗装ブースの排気ダクトの腐食孔から飛び込み火災となった事故である。

#### 事故概要

工業用水配管の取替工事のため、水配管のガス溶断作業を実施していたところ、当該ガス溶断作業場所の下部にある塗装ブースの排気ダクトの腐食孔からガス溶断の火花が入った。そのため、バケツの水を流し込み、炎、煙、臭いがないことを確認してからその場を離れたが、ダクト内の塗料に着火した火種が時間経過とともに燃焼拡大し出火に至った火災である。従業員により塗装設備の緊急停止を行うと共に、粉末消火器2本及び小型消防ポンプ車での消火活動を行った。

#### 事故原因及び分析

金属部分ばかりで可燃物が無い事から床への散水だ

**HATSUTA**  
ECOSS-DRY & WET

#### ハツタのエコサイクルシステム

ハツタの「粉末消火薬エコサイクルシステム」は、回収した薬剤の異物・変質物を確認・除去し、ハツタ独自のシリコン処理、水分の除去を行って均質化し、原料化するものです。その後、蛍光X線分析装置による厳しい検査に合格し、現行製品と同等の性能・品質を有するものだけが消火薬としてリサイクルされます。消火薬剤をリサイクル使用することは「限りある資源の有効利用」と「環境汚染防止」に貢献でき、環境問題に取り組むハツタとしても今後さらに力を注いでまいります。

○ 株式会社 初田製作所  
<http://www.hatsuta.co.jp>



けしか行わず、火気取扱い時の火花拡散防止を行わなかったこと及び、バケツの水を流し込んだ後の火種の確認が不十分であったことから火災に至ったものである。

### 事故対策

- (1) 事業所内における工事届出、その了承方法については、事業所側及び工事業者側の双方が現場に行き、状況を把握して、施工、防護措置等を検討すること。
- (2) 火気取扱時の飛散防止等を確實に実施すること。
- (3) 火災の危険性を感じた時の確認、連絡を確実に実施する。
- (4) 全塗装設備、同排気ダクト等の緊急点検、清掃を実施し、その後の周期も早めていくこと。
- (5) 日常点検を的確に行い、腐食孔等、異常箇所の早期発見に努めること。
- (6) 上記内容を踏まえて予防規程の再確認を行うと共に、マニュアル等へ反映し、安全教育については、関係者の自覚を高める方法で実施すること。

### ■ 地下タンク清掃中（危険物の抜き取り）中に危険物が溢れる

神奈川県内の地下タンク貯蔵所において、アセトンをドラム容器に小分け作業中、ドラム容器の注入口より溢れ、そのはすみで飛び降りた作業員が転倒し負傷する事故が発生した。

### 事故概要

地下タンク洗浄作業に使用する洗浄液のアセトンをドラム容器に小分け作業している時に発生した事故である。ポンプを使用し地下タンクより当該危険物（アセトン）を200ℓドラム容器に移し替える際、ドラム容器の液面を確認するためドラムの上に作業員が乗り、液面の状況を確認していたところ当該危険物が注入口より溢れ（噴き上がり）、作業員の体に付着すると共にドラム容器よりあわてて飛び降りたため、転倒し負傷したもの。

セトン）を200ℓドラム容器に移し替える際、ドラム容器の液面を確認するためドラムの上に作業員が乗り、液面の状況を確認していたところ当該危険物が注入口より溢れ（噴き上がり）、作業員の体に付着すると共にドラム容器よりあわてて飛び降りたため、転倒し負傷したもの。

### 事故原因

抜き取り作業に使用していたポンプは高流量タイプのポンプであり、小分けドラム容器に抜き取る流量が非常に早く作業員の液面確認作業が間に合わなかったと思われる。

また、小分けドラムの液面確認作業についても、不安定なドラム容器の上の乗って行っていたため、噴き出した危険物に対応出来なかったと思われる。

### 事故分析

危険物取扱事業所で発生した事故であり、主原因として確認不十分があげられる。

緊急処置の状況については、抜き取り作業に使用していたポンプを緊急停止させている。

### 事故対策

- ・ドラム充てん作業時は、いかなる事があろうともドラムの上に乗らないこと。
- ・使用するドラム等は、広い口のオープンドラムを使用すること。
- ・作業者（作業員・業者）には、適切な作業方法の指示実行の確認をする。

（脚）全国危険物安全協会「危険物と保安」No.14,15より

## 地下タンク漏れ常時監視装置

(財)全国危険物安全協会  
認定番号12・13号



### 地下タンク点検の事ならお任せ下さい！ 安価お見積りをご提示させて頂きます。

危険物設備の新設・改造のご相談を受け賜ります。

#### 業務内容

地下タンク漏洩点検、地下タンク埋設工事、地下タンク内清掃、ガソリン計量機の検定・整備・販売、給油機・メーター・ノズル機器等の販売、危険物施設の油配管設備工事、危険物の保安点検・各種の巡回清掃、危険物の各種消防手続、給油所の機器販売、地下タンク計測機器販売

点検業者用の液相部機器販売 **日本スタンドサービス株式会社**  
<http://www.nssk.co.jp/> 〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17  
 TEL:0729-68-2211 FAX:0729-68-3900

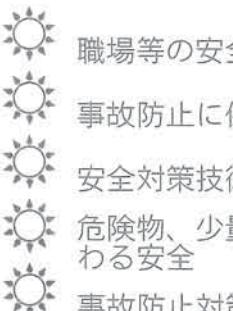
第6回

# 危険物事故防止対策論文募集

## テーマ



- 提言・アイデア・経験等
- 事故の拡大防止
- 事故の分析
- 危険性評価手法
- 安全の科学技術



- 職場等の安全対策
- 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法
- 安全対策技術
- 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全
- 事故防止対策に関するその他のもの

### 応募資格

特に制限はありません。  
どなたでも応募できます。

締切 平成19年1月31日(水) 必着

### 選考方法

学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

### 賞

消防庁長官賞……………賞状及び副賞(20万円)〈2編以内〉

危険物保安技術協会理事長賞……………賞状及び副賞(10万円)〈2編以内〉

奨励賞……………賞状及び副賞(記念品)〈若干名〉

※副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

### 応募方法



- ①論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。(一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。)
- ②受賞論文は危険物保安技術協会のホームページ及び機関誌に掲載し、原則として応募論文は返却いたしません。
- ③A4(1ページあたり40字×40行程度)1枚以上10枚以内までとしてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合の字数換算はA4版1ページあたり1,600字程度で行ってください。
- ④論文は、論文タイトル、氏名(ふりがな)、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先(勤務先又は自宅の電話番号、FAX番号)を記載した用紙を添付のうえ次のあて先(E-mail可)までお送りください。

### あて先・お問い合わせ先

危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル

TEL 03(3436)2356 FAX 03(3436)2251

ホームページ

<http://www.khk-syoubou.or.jp/> E-mail kyoukai@khk-syoubou.or.jp

主催: 総務省消防庁/危険物保安技術協会

協賛: 全国消防長会/日本損害保険協会/石油連盟/石油化学工業協会

日本化学工業協会/電気事業連合会/日本鉄鋼連盟

日本火災学会(順不同)



平成19年度  
危険物  
安全週間



危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、毎年6月の第2週は危険物安全週間とされています。

この週間の行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

なお、最優秀作は危険物安全週間推進ポスターに活用する予定です。

平成19年度のポスターモデルは、メジャーリーガーのホワイトソックス 井口資仁選手を予定しています。



井口資仁選手

**応募方法** 郵便はがきまたはインターネットによるものとします。

- 郵便はがき応募の場合は、1枚につき標語を1点とします。

- 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記して下さい。

- \* 郵便はがき以外での応募や記入事項に不備がある場合は無効とします。

- インターネット応募の場合は、[全国危険物安全協会ホームページ](#)(下記あて先参照)をご覧下さい。

応募作品は未発表のものに限ります。

**応募資格** 特に制限はありません。

**締切** 平成18年12月15日(金)必着

**選考方法** 関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査によって行います。

**賞** 最優秀作 1点 消防庁長官賞と副賞20万円

優秀作 1点 全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円

優良作 10点 記念品

\* 入選された場合はご本人に通知するとともに、消防庁及び[全国危険物安全協会のホームページ](#)や関係新聞・機関誌等に作品とお名前及びお住まいの都道府県・市区町村名を発表いたします。  
なお、入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。

**あて先** 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館5階  
[全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会](#)  
TEL 03-3597-8393  
ホームページアドレス <http://www.zenkikyo.or.jp>

過去の推進標語(最優秀作品)

平成2年度	"まさか"より"もしも"で守ろう 危険物	11年度	危険物 一手先読む 確かな点検
3年度	危険物 いつも本番 待ったなし	12年度	危険物 守りのかなめは 保守点検
4年度	心・技・知・危険物には真剣勝負	13年度	危険物 めざすゴールは 無災害
5年度	危険物 その時その場が正念場	14年度	危険物 小さな油断も イエローカード
6年度	一瞬のすきも許さぬ 危険物	15年度	危険物 無事故の主役は あなたです
7年度	確実な 攻守がきめての 危険物	16年度	危険物 ゆるむ心の 帯しめて
8年度	危険物 むき合う心 いざ集中	17年度	危険物 かさねる無事故の 金メダル
9年度	気を抜くな 扱う相手は 危険物	18年度	自主点検 欠かさぬあなたに グランプリ
10年度	安全は 日々の気持ちの 積みかさね		*一般公募は平成2年度から実施しています。



平成18年度危険物安全週間推進ポスター

主催：消防庁／都道府県／市町村／全国消防長会／財団法人全国危険物安全協会